

【相談】



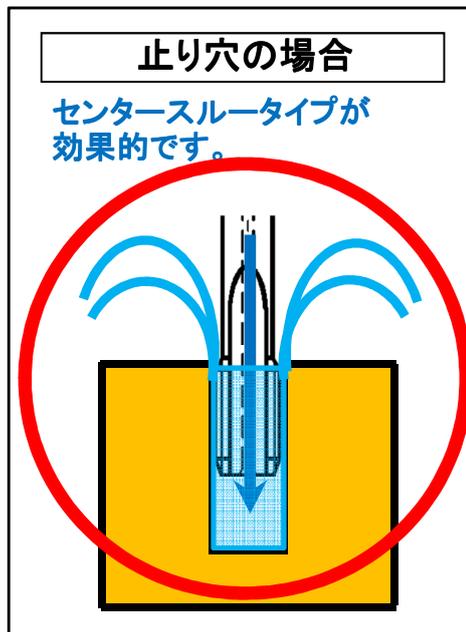
オイルホール付タップには、センタースルータイプとサイドスルータイプがありますが、どのように効果が違うのでしょうか？
また、使い分けを教えてください。

【回答】

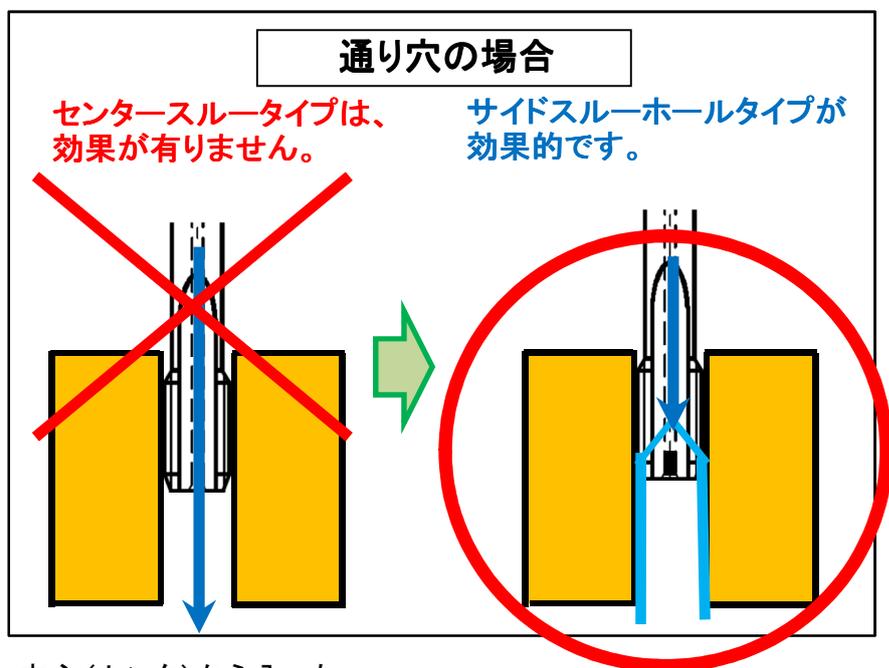
タップ加工する下穴が、通り穴形状か 止り穴形状かによって
使いわけするんだね。その効果の違いについては、
下の解説を見てくださいね。



【解説】 オイルホールタイプの違いによる「油剤供給効果と使い分け」について



中心(センタ)から入った油剤は、下穴に充満し、タップの溝から溢れ出るためタップの刃部や下穴壁には十分な油剤が供給されます。



中心(センタ)から入った油剤は、そのまま下穴を通り抜けてしまうため、刃先には、油剤が供給されません。

サイドから油剤が噴出するため、通り穴でも刃先や下穴壁に油剤が十分供給されます。

【アドバイス】



カタログやリーフレットには、「止り穴用のセンタースルーホールタップ」なのか「通り穴用のサイドスルーホールとタップ」なのかを分かりやすく示した下のアイコンが掲載されていますから、確認してくださいね。

止り穴用
スルーホール
タップのアイコン



通り穴用
スルーホール
タップのアイコン



センタースルーホールタップと
サイドスルーホールタップの
使い分けの意味が、分かったわ。

